

令和8年度 上尾市立平方東小学校 学校経営方針

校長 熊坂 由美子

1 はじめに

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 1 沿革 | 開校53年目を迎える学校 |
| 2 児童数・学級数 | 児童数384名 学級数16（通常学級14 特別支援学級2） |
| 3 職員構成 | 職員数 44名 |

2 学校教育目標

よく学び 心豊かで たくましく生きる児童の育成

○よく考え進んで学ぶ子〈知〉

○明るくなかよく助け合う子〈徳〉

○たくましくがんばりとおす子〈体〉

3 学校経営方針

理念「子供が主役の学校 ～夢 感動 笑顔いっぱい 平方東小～」

学校は 子供たちが夢を育み、多様な個性が輝く「心の居場所」である

(1) 目指す学校像

- 児童の生きる力を育み、つながり（絆）を深め、学ぶ喜びを広げる学校
- 安心・安全できれいな学校
- 人との関わりを大切にし、地域とともに歩む学校
- 教育力を結集し向上する学校

(2) 目指す児童像

- 自分の思いを伝え、主体的に行動できる児童
- 進んであいさつし、人のために行動できる児童
- 目標をもち、心身ともに健康でたくましい児童

(3) 目指す教師像

- 「分かる授業」を行い、専門性を高めるために自己研鑽する教師
- 児童に寄り添い、温かい人間関係を築ける教師
- 組織の一員として連携・協力を努める教師

(4) 学校経営の基本方針

- ①教育公務員としての職責を自覚し、サービスの厳正に努める。(礼・場・時)
- ②子供を育てるといふ崇高な使命を深く自覚し、様々な機会を捉えて自己研鑽に努める。(教師が変わる⇒授業が変わる⇒子供が変わる⇒学校が変わる)
- ③児童一人一人のよさを認め褒めて伸ばす指導に努める。
→児童一人一人が互いのよさを認め合い、よさや可能性を発揮でき、他者の失敗や

短所に寛容で共感的な学級の雰囲気（支持的風土）の醸成。

- ④教職員が共通の目的や課題をもち、協力して取り組むことで、チームワーク行動を高め、学校力の向上に努める。
- ⑤児童一人一人の学力に応じた指導を実施し、基礎・基本の確かな定着に努める。
- ⑥道徳教育の充実を図り、よりよく生きようとする児童を指導・援助し、感動や自己有用感・自己存在感などを実現する体験的な活動と響き合わせた心の教育に努める。
- ⑦特別支援教育の充実を図り、配慮を必要とする児童への適切な支援を実施し、生きる力の習得に努める。
- ⑧生徒指導・教育相談体制の充実を図り、児童理解を深め、不登校・いじめ・虐待問題への理解と対応力を高め、問題の早期発見・早期対応、解消、再発防止に努める。（全教職員の共通理解・共通行動による生徒指導・教育相談～報告・連絡・相談・確認の徹底～）
- ⑨デジタル化を進め、学校からの情報を適切に発信するとともに、家庭、地域による考え・情報・意見などを大切にし、協力・連携・協働を進め、家庭・地域とともに歩む開かれた学校づくりに努める。
- ⑩太平中学校区小中一貫教育を積極的に推進し、地域の教育力を生かした特色ある教育活動に努める。
- ⑪教職員が心に余裕をもった指導ができるように働き方改革を進める。

4 本年度の重点目標と具体的努力点

(1) 確かな学力

- ①基礎的・基本的な学力の定着 ②学習環境づくり ③教員研修

(2) 豊かな心

- ①道徳教育の充実 ②体験的活動の充実 ③人権教育の推進
- ④規律ある態度の育成 ⑤読書活動の推進

(3) 健やかな体

- ①体力向上の推進 ②健康・安全教育の充実

(4) 信頼される学校

- ①組織的な対応、適切な情報発信 ②いじめ・不登校対策
- ③施設・設備等の整備・充実 ④小中一貫教育の推進（太平中・平方小・平方東小）